

国語

5
年生



ウミドリ

国語

セイタカシキ
(メス)

故事成語(1)

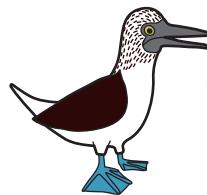


◆螢雪の功(けいせつのこう)…まずしい中でも苦労して勉強すること。

由来:昔ある人が、まずしくても、ほたる螢の光やまどべの雪の明かりを利用して勉強し、出世したという話。

◆破竹の勢い(はちくのいきおい)…いきおいがはげしいこと。

由来:刃物で竹をわるとき、最初の一節がわればあとは一気にわれることから。



ぼくも螢雪の功でがんばろうかな。

アオアシカツオドリ オス



うちにはちゃんと電気があるざます。

ロイヤルペンギン メス

問1

次のうち「螢雪の功」の由来として正しいものを選び、記号で答えなさい。

- ア 螢が雪の中に埋まっていた。
- イ まずしくて明かりが買えなかつたので寝ていた。
- ウ 螢の光やまどべの雪の明かりを利用して勉強した。
- エ 螢と雪を売る仕事をしてお金持ちになった。

答え

問2

次のうち「破竹の勢い」の由来として正しいものを選び、記号で答えなさい。

- ア 竹は最初はいきおいよくわれるがそのあとはわれにくい。
- イ 竹は最初以外はいきおいよくわれる。
- ウ 竹は最初の二節がわればあとは一気にわれる。
- エ 竹はとてもわれにくい。

答え



問3

次の文章の□にあてはまる故事成語を文中から選んで書きなさい。

- (1)ぼくのおじいちゃんは、小さいころまことに、□のすえに会社を作った。
(2)樹(ます)君の水泳の成長の早さは、まさに□だ。

答え (1) _____

(2) _____

問4

「破竹の勢い」を使った例文を作りなさい。

解答

問1 ウ

問2 イ

問3 (1)螢雪の功 (2)破竹の勢い

問4 かれの国によう土は破竹の勢いで広がった。など。

解説

問1 「螢雪の功」由来より。

問2 「破竹の勢い」由来より。

問4 いきおいがはげしい様子の例を書く。

故事成語(2)



うみどり博士

◆四面楚歌(しめんそか)…周囲を敵に囲まれ、立すること。

由来:昔の中国の楚という国の兵が、敵の軍に囲まれたとき、四方から楚の歌が聞こえ、楚の人びとが敵に降伏したと思いこんで嘆いたという話。

◆紅一点(こういつてん)…たくさんの男性の中に女性が一人だけいること。

由来:「一面の緑色の草むらの中に赤い花が一輪だけさいている。」という詩の一節から。



一人の女性がたくさんの
てきの男性に囲まれた
ときはなんていうんだろう。

それは一体
どういうじょうきょうだ…



ユリカモメ オス

問1

次のうち「四面楚歌」の由来として正しいものを選び、記号で答えなさい。

- ア 楚の国の兵は、敵に囲まれたとき、歌った。
- イ 楚の国の兵は、たくさんの男性に囲まれた。
- ウ 楚の国の兵は、草むらで赤い花を見つけた。
- エ 楚の国の兵は、味方が敵に降伏したと思いこんだ。

答え

問2

「紅一点」の由来である詩の中の「草むら」と「花」は、それぞれ何の例えになっていますか。

答え (草むら)

(花)



問3

次の文章を表す故事成語を、文中からそれぞれ選んで書きなさい。

- ア あゆちゃんは、水泳教室でゆいいつの女の子だ。
イ 人の悪口ばかり言っていると、みんなにきらわれて味方がいなくなってしまうよ。

答え (ア) _____

(イ) _____

問4

「四面楚歌」を使った例文を作りなさい。

解答

- 問1 工
問2 草むら…たくさんの男性 花…女性
問3 ア 紅一点 イ 四面楚歌
問4 会議でだれからも賛成してもらえず、四面楚歌になってしまった。など。

解説

- 問1 「四面楚歌」の由来より。
問2 「紅一点」の由来より。
問4 周囲を敵に囲まれているじょうきょうを書く。

故事成語(3)

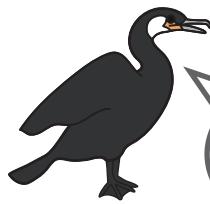


うみどり博士

◆虎の威を借る狐(とらのいをかるきつね)…小物が権力がある人の力を借りていばること。
由来:狐が「わたしは百獸の王に任命されているので、食べたら罰が下ります。うそだと思うならついてきなさい。」と言い、虎がそれにしたがうと、ほかの動物は、狐のそばにいる虎をおそれてにげていったが、虎は狐の話を信じてしまったという話。

◆竹馬の友(ちくばのとも)…おさななじみ、よいライバル

由来:中国のある二人のいだな政治家が、幼いころから競い高めあっていった。そのうちの一人が「もう一人は自分が乗り捨てた竹馬を拾っていたから自分のほうが上だ」と言ったという話。



ウミウ メス

虎の威を借る狐かー、あなたもモノレールの威を借りてるんじゃない?



ちがうし!

ユリカモメ オス

問1

「虎の威を借りる狐」の由来のなかで、どうしてほかの動物たちは狐からにげていったのですか。

問2

次のうち「竹馬の友」の由来として正しいものを選び、記号で答えなさい。

- ア 中国のいだな二人の政治家は、小さいころけんかばかりしていた。
- イ 中国のいだな二人の政治家は、小さいころ竹馬で遊んでいた。
- ウ 中国のいだな政治家二人のうち、一人は竹馬が苦手だった。
- エ 中国のいだな政治家二人は、二本の竹馬のような仲だった。

答え



問3

次の文章を表す故事成語を文中から選び、書きなさい。

- ア 水泳が得意なスズキ君とイサキ君は幼い頃から海で泳ぎを競っていた。
イ 田中君はお父さんが社長をしているからと、いばっている。

答え (ア) _____

(イ) _____

問4

「虎の威を借る狐」を意味する例文を作りなさい。

解答

- 問1 狐の後ろに虎がいたから。
問2 イ
問3 ア 竹馬の友 イ 虎の威を借る狐
問4 かい君は、お兄ちゃんが黒帯を持っているからと、いつもじまんしている。など。

解説

- 問1 「虎の威を借る狐」の由来より。
問2 「竹馬の友」の由来より。
問4 権力がある人の力を借りていばる例を書く。

ことわざ(水シリーズ)



うみどり博士

- ◆魚心あれば水心(うおごごろあればみずごころ)
…相手が好意を示すなら、自分もそれに応じて好意を持って対応しようということ。
- ◆雨降って地固まる(あめふってじかたまる)
…争いごとや悪いことが起った後には、かえって物事がうまくいくこと。
- ◆かっぱの川流れ
…名人でも、時には失敗するということ。
- ◆雨だれ石をうがつ(あまだれいしをうがつ)
…努力を続ければ、やがて成功すること。



ウミウメス

うがつって
何月のことだろう?

ウミウメス

雨もふり続ければ
石にあなをあけるつ
ていう意味ね!

ユリカモメオス

何月でもないよ、
あなをあけるつ
ていう意味だよ。

問1

次のことわざの空らんに当てはまる言葉を書きなさい。

- ア ()あれば水心
イ 雨ふって()固まる
ウ ()の川流れ
エ 雨だれ()をうがつ

答え (ア) _____

(イ) _____

(ウ) _____

(エ) _____

問2

「かっぱの川流れ」と同じ意味のことわざを一つ書きなさい。

答え _____



問3

次の文章が表すことわざを文中から選んで書きなさい。

- ア 毎日十分間字の練習をしていたおかげで、字がきれいになってきた。
- イ 体育の伊藤先生がバスケットボールのシュートを外した。
- ウ 転校先のクラスメイトが気さくに話してくれたので、仲良くすることができた。
- エ 両親が大げんかをしたが、次の日には今まで以上に仲が良くなった。

答え (ア)

(イ)

(ウ)

(エ)

問4

「雨だれ石をうがつ」を意味する例文を作りなさい。

解答

問1 ア 魚心 イ 地 ウ かっぱ エ 石

問2 弘法にも筆の誤り

さるも木からおちる など。

問3 ア 雨だれ石をうがつ イ かっぱの川流れ

ウ 魚心あれば水心 エ 雨ふって地固まる

問4 毎日すぶりをしていたら、だんだんヒットが打てるようになった。など。

解説

問2 弘法という書道の名人が「応」という字の心の一番上の点を書きわすれしたことから、「かっぱの川流れ」と同じ意味で使われるようになった。

問4 努力の積み重ねが成功につながる例を書く。

ことわざ (おに
鬼シリーズ)

うみどり博士

- ◆鬼のいぬ間に(ま)にせんたく…こわい人やうるさく注意する人がいない間に、のんびりくつろぐこと。
- ◆鬼に金ぼう…もともと強いものが、何かを得ることでさらに強くなること。
- ◆鬼の目にもなみだ…鬼のような思いやりのない人でも、ときには同情したりかわいそうに思ったりして、なみだを流すこと。
- ◆わたる世間に鬼はない…世間には、鬼のような思いやりのない人だけでなく、こまつたときに助けてくれる親切な人もいるということ。



問1

次のことわざの空らんに当てはまる言葉を書きなさい。

- | | |
|-------------|---------------|
| ア 鬼のいぬ間に() | ウ 鬼の目にも() |
| イ 鬼に() | エ わたる()に鬼はない |

答え (ア) _____ (イ) _____ (ウ) _____ (エ) _____

問2

次の文章が表すことわざを文中から選んで書きなさい。

- | | |
|---|-------------------------|
| ア 海でおぼれかけたが、知らないお兄さんが助けてくれた。 | ウ ふだんこわい父親が、映画を見て泣いていた。 |
| イ あさりちゃんはもともとかしこいが、じゅくに通い始めてさらにかしこくなった。 | エ お母さんが帰ってくる前にゲームしよう。 |

答え (ア) _____
 (イ) _____
 (ウ) _____
 (エ) _____



問3

「鬼の目にもなみだ」を意味する例文を作りなさい。

解答

問1 ア せんたく イ 金ぼう ウ なみだ エ 世間

問2 ア わたる世間に鬼はない

イ 鬼に金ぼう

ウ 鬼の目にもなみだ

エ 鬼のいぬ間にせんたく

問3 きびしい先生がむすめの結婚式^{けっこん}で泣いた。など。

解説

問3 鬼のような思いやりのない人が、ときに同情したりかわいそうに思ったりする例文を書く。

ことわざ(体シリーズ)

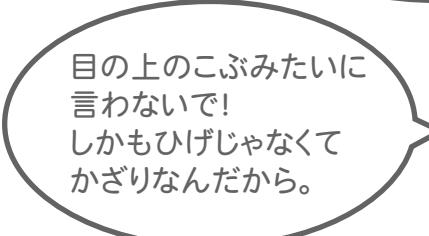


- ◆頭かくしてしりかくさず…悪事や欠点をかくしたつもりでも、じっさい実際にはかくせていないこと。
- ◆口はわざわいの元…話したことがわざわいをまねくこともあるので、よけいな発言はしないほうがよいということ。
- ◆目の上のこぶ…自分よりも立場が上で、じゃまで目ざわりな人のこと。
- ◆目は口ほどに物を言う…目つきは、言葉にするのと同じくらい気持ちを表すものだということ。



ユリカモメ オス

その目の下のひげ、りっぱだね。



目の上のこぶみたいに言わないで!
しかもひげじゃなくてかざりなんだから。



インカアジサシ メス



ユリカモメ オス

おこっちゃった。
口はわざわいの元だね。

問1

次のことわざの空らんに当てはまる言葉を書きなさい。

ア 口は()の元

ウ 目の上の()

イ ()かくしてしりかくさず

エ 目は()ほどに物を言う

答え (ア)

(イ)

(ウ)

(エ)

問2

次の文章が表すことわざを文中から選んで書きなさい。

ア えい君は水泳がよくできるので、一位になりたい
たいよう君にとってじゃまだ。

答え (ア)

イ ゲームをしていたらお母さんににらまれた。何が
言いたいかはすぐわかる。

(イ)

ウ 隠れてたい焼きを食べたつもりが、口にあんこが
ついていてばれてしまった。

(ウ)

エ 芸のう人が、言ってはいけないことを言ってしまい
ニュースになった。

(エ)



問3

「頭かくしてしりかくさず」を意味する例文を作りなさい。

解答

問1 ア わざわい イ 頭 ウ こぶ エ 口

問2 ア 目の上のこぶ

イ 目は口ほどに物を言う

ウ 頭かくしてしりかくさず

エ 口はわざわいの元

問3 どろぼうは、見つかったとたんぬすんだものをかくしたが、自分自身はかくれていなかつたので、すぐにつかまつた。など。

解説

問3 悪事をかくしたつもりでも、実際にはかくせていないことの例を書く。

漢字(部首:しんによう)



- ◆過... 力/す-ぎる、あやま-ち
過去(かこ)、通過(つうか)、過ち(あやま・ち)
- ◆迷... メイ/まよ-う
迷路(めいろ)、迷宮(めいきゅう)、迷う(まよ・う)
- ◆述... ジュツ/の-べる
述語(じゅつご)、論述(ろんじゅつ)、
述べる(の・べる)
- ◆逆... ギャク/さか-さま
逆転(ぎゃくてん)、逆光(ぎやつこう)、
逆さま(さか・さま)

迷と述って
すごく似ているね。



ぼくらも似たり
寄ったりだよ。



間違えないように
気を付けてね!

問1

次の文章の下線部の読み仮名を書きなさい。

- (1)人は過ちから学ぶ。
- (2)海に行くか山に行くか迷う。
- (3)授業中に意見を述べる。
- (4)新聞紙、逆さまから読んでも新聞紙。

答え (1)

(2)

(3)

(4)

問2

次の文章の□に当てはまる漢字を書きなさい。

- (1)□□(かこ)をふり返る。
- (2)□□(めいろ)のような道。
- (3)主語と□□(じゅつご)。
- (4)□□(ぎゃくてん)の発想。

答え (1)

(2)

(3)

(4)



問3

次の文章の下線部のカタカナをそれぞれ漢字に直しなさい。

(送り仮名がある場合は送り仮名も含めて答えなさい。)

イワシくんは、週末に家族で海に行くか山に行くか(1)マヨッタので、話し合いをしました。イワシくんは、(2)カコに山へ行ったことがあったので、(3)ギャクに海に行こうと意見を(4)ノベマシタ。

答え (1)

(2)

(3)

(4)

問4

「過去」と「過ち」の二つを使った文を作りなさい。

解答

問1 (1)あやまち (2)まよう (3)のべる (4)さかさま

問2 (1)過去 (2)迷路 (3)述語 (4)逆転

問3 (1)迷った (2)過去 (3)逆 (4)述べました

問4 過去の過ちを反省する。など。

解説

問4 「過ち」とは思いがけずにしてしまった失敗や悪いことという意味があり、熟語で過失という表現がされることもあります。

漢字(部首:さんずい)



◆液... 工キ

液体(えきたい)、溶液(ようえき)

◆河... 力/かわ

河川(かせん)、河童(かつぱ)、河(かわ)

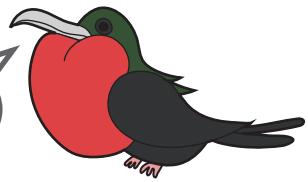
◆減... ゲン/へ-る、へ-らす

減少(げんしゅう)、

増減(ぞうげん)、減る(へ・る)

◆潔... ケツ/いさぎよ-い

清潔(せいけつ)、潔い(いさぎよ・い)

さんずいってカタカナ
の「シ」みたいだね。

グンカンドリ オス

どうして
そんな形なのかな。しょうけい
大昔の象形文字から
きているらしいよ!

ユリカモメ オス

問1

次の文章の下線部の読み仮名を書きなさい。

(1)固体と液体。

答え (1)

(2)

(3)

(4)

- (2) 河口の近くの村に住む。
 (3)世界の人口が減る。
 (4)かれは潔く罪を認めた。

問2

次の文章の□に当てはまる漢字を書きなさい。

答え (1)

- (1)水溶□(えき)を混ぜる。
 (2)□(か)川敷で遊ぶ。
 (3)海の魚が□(へ)ってしまう。
 (4)清□(けつ)にする。

(2)

(3)

(4)



問3

次の文章の下線部のカタカナをそれぞれ漢字に直しなさい。

(送り仮名がある場合は送り仮名も含めて答えなさい。)

(1)カコウに住む魚たちが、(2)ヘッテきている。工場からのきたない(3)ヨウエキの垂れ流しが、原因である。(4)セイケツに保つことは、自然のためになる。

答え (1)

(2)

(3)

(4)

問4

「減」という漢字を使った文を作りなさい。

解答

問1 (1)えきたい (2)かこう (3)へる (4)いさぎよく

問2 (1)液 (2)河 (3)減 (4)潔

問3 (1)河口 (2)減って (3)溶液 (4)清潔

問4 グラフで増減を記録する。など。

漢字(同音異義)



- ◆志... シ/こころざ-す、こころざし
意志(いし)、志す(こころざ・す)、志(こころざし)
- ◆測... ソク/はかる
測定(そくてい)、計測(けいそく)、測る(はか・る)
- ◆移... イ/うつ-す
移動(いどう)、移行(いこう)、移す(うつ・す)
- ◆解... カイ、ゲ/と-く、と-ける
解放(かいほう)、解毒(げどく)、解く(と・く)

「志」って一文字で
「こころざし」って
読むんだね。

グンカンドリ オス

もっと長い読み方の漢字もあって「夢」で「ちようせんにんじん」だよ!

アオアシカツオドリ オス

きゅ、九文字!?

グンカンドリ オス

問1

次の文章の下線部の読み仮名を書きなさい。

(1)漁師の道を志す。

(2)家から海までのきよりを測る。

(3)いすを元の場所に移す。

(4)むずかしい問題を解く。

答え (1)

(2)

(3)

(4)

問2

次の文章の□に当てはまる漢字を書きなさい。

答え (1)

(1)漁師になりたいという□□(いし)。

(2)

(2)今日は学校で体重□□(そくてい)がある。

(3)

(3)イワシの大□□(いどう)。

(4)

(4)不自由からの□□(かいほう)。



問3

次の下線部のうち正しい漢字の使い方を選び、記号で答えなさい。

- (1)海の水温をはかる。 (2)席を前の方にうつす。

ア 図
イ 計
ウ 測
エ 量

ア 移
イ 映
ウ 写

答え (1) _____

(2) _____

解答

問1 (1)こころざす (2)はかる (3)うつす (4)とく

問2 (1)意志 (2)測定 (3)移動 (4)解放

問3 (1)ウ (2)ア

解説

問3 (1) 「測る」の意味は高さや長さ、深さなどの程度を調べることです。

(2) 「移す」の意味は物を動かし、別の場所におくことです。また他にも、しせん視線や心の向きをあるところから別のところへと変えることでもあります。

漢字(似ている漢字)



◆ 識... シキ

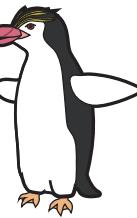
識別(しきべつ)、標識(ひょうしき)

◆ 職... ショク

職業(しょくぎょう)、就職(しゅうしょく)、職人(しょくにん)

◆ 織... シキ、ショク/お-る

組織(そしき)、織物(おりもの)、織る(お・る)

もうなにがなん
だかわからなく
なりそうね。落ち着いて意味と
一緒に覚えるといい
ざます。

問1

次の文章の下線部の読み仮名を書きなさい。

(1) 色の識別はむずかしい。

答え (1)

(2) 父の職業は漁師だ。

(2)

(3) 波打つように布を織る。

(3)

問2

次の文章の□に当てはまる漢字を書きなさい。

(1) 海に浮かぶ□□(ひょうしき)を見つける。

答え (1)

(2) □□(しゅうしょく)について考える。

(2)

(3) 海のように美しい□□(おりもの)だ。

(3)



問3

次の文章の下線部のカタカナを漢字に直しなさい。

父は船をつくるショクニンだ。

答え

問4

次の文章中の下線部を漢字に直したときに正しいものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。

(1)イワシとサンマのシキ別を行う。 (2)海では様々な組シキが働いている。

ア 織

イ 識

ア 織

イ 識

答え (1)

(2)

解答

問1 (1)しきべつ (2)しょくぎょう (3)おる

問2 (1)標識 (2)就職 (3)織物

問3 職人

問4 (1)イ (2)ア

解説

問4 「識別」の「識」はごんべんで言葉の意味を見分けるなどの意味があります。

「組織」の「織」はいとへんでたて糸と横糸の関係より人と人とのつながりなどを表しています。

慣用句(水シリーズ)



- ◆水を差す…うまくいっているときにじやまをすること。
- ◆水を得た魚…とくいな状況で生き生きとしている様子。
- ◆水と油…二つの物事や人の性質が合わないこと。
- ◆水に流す…いやなことなどをなかつたことにしてすること。



ウミウ メス



ユリカモメ オス



グンカンドリ オス

問1

次の慣用句に共通して使われる漢字を書きなさい。

- | | |
|--------|---------|
| ()を差す | ()を得た魚 |
| ()と油 | ()に流す |

答え

問2

慣用句「水を得た魚」の使い方として、正しいものを選び、記号で答えなさい。

- ア この鯛はつたばかりでまるで水を得た魚だ。
- イ とくいな教科で水を得た魚のように説明をした。
- ウ 元気のない佐藤君は水を得た魚のようだ。
- エ 勝ったと思っていた試合に水を得た魚のように逆転負けした。

答え



問3

「水に流す」「水と油」を使ってそれぞれ例文を作りなさい。

解答

問1 水

問2 イ

問3 「水に流す」

昨日のけんかは、もう水に流そう。など。

「水と油」

けんかをしたあの子とは、今は水と油の関係だ。など。

解説

問2 ア 新せんという意味はないです。

イ 正解です。

ウ 元気という意味はないです。

エ 生き生きした状態と逆になっています。

問3 「水に流す」

なかったことにするという意味です。

「水と油」

まじりあえない二つのことや人を表すので、けんかをして距離が空いてしまった関係を例にしています。

漢字(口シリーズ)



- ◆口が軽い…ひみつなどをかんたんに話してしまうこと。
- ◆口車に乗る…うまく言いくるめられ、だまされること。
- ◆口をとがらせる…不満に感じている様子。
- ◆口火を切る…物事を一番最初に始めること。



問1

次の慣用句に共通して使われる漢字を書きなさい。

- | | |
|---------|-----------|
| ()が軽い | ()車に乗る |
| ()火を切る | ()をとがらせる |

答え

問2

慣用句「口車に乗る」の意味として正しいものを選びなさい。

- ア うまい言い方でまんまとだまされること
- イ 話が盛り上がって楽しい様子
- ウ 話すことが上手である人のこと
- エ 人の話を聞かずに自分の話ばかりすること

答え



問3

「口をとがらせる」「口が軽い」を使ってそれぞれ例文を作りなさい。

解答

問1 口

問2 ア

問3 「口をとがらせる」

先生に怒られて口をとがらせる。など。

「口が軽い」

秘密をばらしてしまうなんて口が軽いよ。など。

解説

問2 ア 正解です。

イ 楽しいという意味はありません。

ウ 話すことがうまいことが、そのままだますという意味にはなりません。

エ 人の話を聞かないということは関係ありません。

慣用句(鳥シリーズ)



- ◆鵜(う)のみにする…物事の意味などを考えずに受け入れること。
- ◆からすの行水^{きょうすい}…入浴時間がきわめて短いさま。
- ◆閑古鳥(かんこどり)が鳴く…客が少なく商売がはやっていない様子。
- ◆飛ぶ鳥を落とすいきおい…いきおいがひじょうにさかんな様子。



グンカンドリ オス

飛んでる時に落とされるなんて恐ろしい!

…



ウミガラス メス

問1

次の慣用句の空らんにあてはまる言葉をそれぞれ書きなさい。

- ア ()のみにする
 イ ()の行水
 ウ ()が鳴く
 エ 飛ぶ()を落とすいきおい

答え (ア)

(イ)

(ウ)

(エ)

問2

「入浴時間が短い」という意味をもつ慣用句に使われる鳥の名前を答えなさい。

答え



問3

「鵜のみにする」「閑古鳥がなく」を使ってそれぞれ例文を作りなさい。

解答

問1 (ア)う (イ)からす (ウ)かん古鳥 (エ)鳥

からす

問3 「鵜のみにする」

先生が言ったことをすべて鵜のみにする。など。

「かん古鳥が鳴く」

この商店街は、平日はかん古鳥が鳴いている。など。

解説

問1 鵜のみとは、鵜という鳥が魚をかまことに丸のみすることからきています。

問2 からすは、実際に水浴びの時間が1~3分であることから、このように言われるようになりました。

慣用句(その他)



◆肩身(かたみ)がせまい

…ある人や世の中に対して引け目やはずかしさを感じること。

◆たぬき寝入り

…都合が悪いときにわざとねたふりをすること。

◆まな板のこい

…相手の思うままにしたがうしかない様子。

◆我を忘れる(われをわされる)

…他のことが考えられなくなるほど物事に夢中になること。



問1

次の慣用句の中から「相手がなすままに任せること」を意味を持つものを選び、記号で答えなさい。

ア たぬき寝入り

ウ まな板のこい

イ 我を忘れる

エ 肩身がせまい

答え

問2

慣用句「たぬき寝入り」の使い方として正しいものを選びなさい。

ア 吉田さんはたぬき寝入りしているので健康だ。

イ 父は都合が悪くなるとすぐにたぬき寝入りする。

ウ 明日は遠足なのでたぬき寝入りしてしまいそうだ。

エ たぬき寝入りする佐藤君はみんなに信頼されている。

答え



ウミドリ
by ALLIANCE FOR THE BLUE

問3

「我を忘れる」「肩身がせまい」を使ってそれぞれ例文を作りなさい。

解答

問1 ウ

問2 イ

問3 「我を忘れる」

おもしろい映画に夢中になり我を忘れる。など。

「肩身がせまい」

サッカーが下手な僕はチームで肩身がせまい。など。

解説

問2 「たぬき寝入り」はわざと寝たふりをすることです。都合が悪くなったときなどに使う言葉で、プラスのイメージはありません。